

JAPAN MICE Challenge 本大会開催に向けて！

～ピッチ題材決定！参加学生チーム募集を開始／協賛団体・企業募集中～



JAPAN MICE Challenge 実行委員会は、今年3月、多くの関係者の支援のもと沖縄で実施した「JAPAN MICE Challenge プレ大会」を糧に、2025年3月6日（木）～7日（金）、沖縄での本大会「JAPAN MICE Challenge 2025」開催に向けて開催概要および参加学生に向けたピッチ題材等を発表した。

JAPAN MICE Challenge 2025開催概要

会期：2025年3月6日（木）～7日（金）
 会場：3月6日（木）ガンガラーの谷
 3月7日（金）那覇文化芸術劇場
 主催：JAPAN MICE Challenge 実行委員会
 （株）MICE ジャパン、（株）DMC 沖縄、（一社）日本コンベンション協会
 特別協力：（株）DMC 沖縄、ガンガラーの谷（株）南都
 アドバイザー：関西大学 環境都市工学部 木下 光 教授
 和歌山大学 観光学部 加藤 久美 教授
 國學院大學 観光まちづくり学部 小林 裕和 教授
 名桜大学 国際学部 小山 聖治 准教授（順不同）
 参加学生：全国から8チーム予定（1チーム5名まで）
 ・県外学生には一人20,000円、県内学生には5,000円のスカラシップを用意
 ・参加学生にはコンテスト参加証を、受賞者にはさらに受賞証明証を発行
 観料料金：5,000円（一人／税込み）※第1次ラウンド審査投票権付
 ・DAY1の交流会、DAY2のランチ等を含むプログラム参加
 ・DAY1の空港／オフィシャルホテル～ガンガラーの谷の往復送迎（バス）
 ・オフィシャルホテルでの特別価格適用
 オリオンホテル那覇：2025年3月6日
 1泊シングル13,000円／名 朝食、サービス料・税込
 ※主催構成員、特別協力、アドバイザーは、2024年7月現在

社会全体の仕組みが急激に変化したコロナ禍を経て、今、人が集い未来社会を創造するための課題解決プラットフォームであるMICEの重要性が再認識されている。その一方で、深刻化する人手不足は、学術・産業の振興はもとより、都市を、国を発展させる戦略的産業であるこのMICE業界においても存続にもかかわる重要課題である。

このような中、業界と学生の接点を生み出すJAPAN MICE Challengeは、学生に対し、MICE業界の意義や未来、そして成長可能性を示し、優秀な人材をこの業界に巻き込むと同時に、進化を続ける社会に適合し、進化を先取るためにMICE産業そのもの変革を目的として立ち上げたわが国初のMICEピッチコンテストだ。

JAPAN MICE Challengeとは：

- ・Who：大学生・専門学生がチームを組み
- ・What：仮想のMICE主催者に対する日本への誘致プレゼンを
- ・How：事務局からのメンタリングを受けながら実施するピッチコンテスト・アワード

「JAPAN MICE Challenge 2025」は、プレ大会での参加学生のMICE業界への高い関心を業界として受け入れる機会創出にも貢献できるよう、2日間の会期に「誘致ピッチ（第1次ラウンド／決勝ラウンド）」、「交流会・表彰式」に加え、協賛企業による「長期インターン採用ピッチ」を実施する。

ピッチ題材決定！参加学生チーム募集を開始

今回のピッチでは、再生エネルギー領域の事業者を中心とした国際協会が、新たな会員、スポンサー獲得を図るために検討されているアジア初開催となる2029年の国際会議誘致を競う。

国際会議に係る収入が協会経営の財政基盤であり、協会の事業拡張に直結している組織であり、再生エネルギー関連の最新技術やサービスを関連事業会社・団体に訴求したい企業が展示ブースを設ける形式でスポンサーードする（Gross 3,000㎡、1ブース9㎡@100～150ブース程度）展示会における出展者と来場者のリボンモデルを考案する機会にも焦点を当てる。

○誰に提案するのか？

・2010年代に設立された、ブリュッセルに本部を有する、再生エネルギー領域の事業者を中心とした国際協会。

※参考：日本における関連団体イメージ：

<https://www.renewableenergy.jp/council/>

- ・学会ではなく協会であり、よりビジネス創出を通じた産業発展を目的に協会経営がなされている。
- ・現在の会員数は約1,300名であり、全会員の90%が欧米。
- ・協会の年間収入の内訳は、会費が3割、国際会議による収入が6割、その他（出版費や研修収入など）が1割。
- ・従来は欧州と北米で国際会議を開催してきたが、2029年の開催地として、新たな会員、スポンサー獲得を図るため、初めてアジアでの開催を検討している。

○求める提案

- ・この協会が国際会議開催を通じて達成したいこと
 - ①協会経営を支える利益の創出
 - 参加者収入の増加（=多くの参加者の獲得）
 - スポンサー収入の増加
 - ②アジアにおける協会ビジネスの拡張
 - アジアからの会員獲得 / スポンサー増加
 - ③アジアの再生エネルギー市場成長を牽引するパートナーとしての想起獲得
 - アジア各国の政府や有力企業と関係を構築し、協会として今後のビジネス拡張に繋がるネットワークと信頼を獲得
 - 既存会員やスポンサーに対し、今後の新たなビジネスに繋がる関構構築を支援
- ・求める提案
 - ①開催都市
 - ②プレ/ポストプログラム
 - ③ウェルカムレセプション会場 / 体験
 - ④参加者収入を獲得する施策
 - ⑤スポンサー展示を獲得する施策

プログラム案	
Day 1:1次ラウンド・交流会	
15:30～16:00	来場受付
16:00～16:15	開会挨拶・イントロダクション
16:15～17:15	1次ラウンドピッチ①～④：プレゼン15分×4チーム
17:15～17:45	ネットワーキングコーヒーブレイク
17:45～18:45	1次ラウンドピッチ⑤～⑧：プレゼン15分×4チーム
18:45～20:00	交流会
Day 2:長期インターンシップ採用ピッチ・決勝ラウンド	
8:00～9:30	決勝ラウンド投票@公式ホテル
9:30～10:00	公式ホテル→那覇文化芸術劇場への移動
10:00～11:00	長期インターン採用ピッチ
11:00～12:00	決勝ラウンド進出チームの発表、フリーネットワーキング
12:00～13:30	ランチ
13:30～15:00	決勝ラウンドピッチ：(プレゼン15分、Q&A15分)×3チーム
15:00～15:30	コーヒーブレイク / 最終審査
15:30～16:00	表彰式 / ラップアップ

協賛団体・企業募集中

- ・プラチナ協賛（1社・団体）：100万円（税別）
 - ① 当日配布冊子への広告掲出
 - ② 懇親会時スクリーンでの映像掲出
 - ③ イベントHP、その他制作物におけるロゴ掲出
 - ④ 最優秀賞プレゼンター
 - ⑤ 参観参加チケット（10名分）
 - ・ゴールド協賛（3社・団体）：50万円（税別）
 - ① 当日配布冊子への広告掲出
 - ② イベントHP、その他制作物におけるロゴ掲出
 - ③ 参観参加チケット（5名分）
 - ・シルバー協賛：30万円（税別）
 - ① 当日配布冊子への広告掲出
 - ② イベントHP、その他制作物におけるロゴ掲出
 - ③ 参観参加チケット（3名分）
 - ・ブロンズ協賛：10万円（税別）
 - ① イベントHP、その他制作物におけるロゴ掲出
 - ② 参観参加チケット（1名分）
- ※全ての協賛に、参加学生への長期インターンシップ採用ピッチ（組織PRへ変更可）機会を提供

- 【問合せ先】◆JAPAN MICE Challenge 実行委員会事務局
（株）MICE ジャパン / MICE Plus Institute 事業部
e-mail: miceplus@micejapan.jp
- ◆JAPAN MICE Challenge 運営事務局
（株）DMC 沖縄 / MICEソリューションセンター
e-mail: micesolution@dmc-okinawa.co.jp

Webサイトには、学生向けの以下の情報のほか、7月2日に実施した開催概要説明会資料等を掲出している

- ① エントリー概要（資料 / 説明動画）
- ② MICEとは（説明動画）
- ③ ピッチ与件の解説（資料 / 説明動画）
- ④ 国際会議の誘致とは：提案作成とエントリーフォーム記入のためのガイダンス（資料 / 説明動画）
- ⑤ 書類審査エントリーフォーム（記入フォーム）

